



# あいち通信 第六十四号

日本会議 愛知県本部  
〒464-0836  
愛知県名古屋市中種区菊坂町3-5-302 E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL:052-763-4678 FAX:052-763-4588

## 感謝 知多支部が発会!

去る十月十一日、東海市のソラト太田川におきまして、弊会知多地区の支部発会式が執り行われました。この度、発会式を迎えました知多支部は、衆議院愛知八区に該当する半田市、常滑市、東海市、知多市、阿久比町、武豊町、東浦町、美浜町、南知多町に加えて大府市を加えた地域となります。発会にあたり、ご尽力いただきました皆様には心から感謝申し上げます。支部長には広い見識と抜群のリーダーシップをお持ちでいらつしやいます鈴木直人様に、事務局長兼副支部長には若き情熱溢れる青年、間瀬友浩様に就任頂きました。さらに発会式に出席の方全員が幹事に就任下さいました。知多支部の今後の活動は定期的に例会を行うことに加え、憲法改正の講演会、DVD鑑賞会、チラシのポスティング活動、国旗掲揚運動などを行ってゆく予定です。なお、今回の例会を十二月十三日土曜午後一時三十分からソラト太田川A会議室で行います。今回ご参加いただけなかった方も是非ご参集くださいますよう、ご案内申し上げます。

(文責・日本会議 愛知県本部 事務局 南部文宏)

## 報告・西春日井支部 第一回定例会 実施!

十月九日(木)ついに西春日井支部(北名古屋市中瀬市・清須市・西春日井郡豊山町:人口約十六万人)ができて、愛知県本部の服部守孝事務局長を迎え、初めての定例会を開くことができました!

設立して二年とちよつとでありますがおかげさまで三人の市議会議員(北名古屋市長一人・清須市長一人)の先生たちも迎えることができ、支部の会員数も倍増するなど、本当に嬉しく、喜ばしい定例会でありました。しかしながら、この日お互いに初めて顔を合わせる方たちも多く、一体どんな定例会になるのやら?という不安もありましたが、終始和やかな、かつ明るい雰囲気での会合となりました。まずは西春日井支部、順調な発展を遂げていると言えそうと思えます。

例えば設立当初は私以外の会員がいないに等しく、支部長の私だけで事務局長さえいない、たった一人で全て兼任という状態でした。会員を増やしたいんだけど、誰に声をかけていいかわからなかった私が始めたのが駅前での街宣活動です。話す内容は全て「日本会議の取り組み八つ国民運動」のつとた話題です。街宣の内容が理解されず、辛い時期もあったのですが、そんな時なんと!私の街宣を聴いてく



## 報告・名古屋東部支部 第十四回勉強会、街宣実施!

部の皆さまにご相談することもあるやもしれませんが、今後ともご指導よろしくお願いたします。(文責 日本会議愛知県本部 西春日井支部支部長 水田美子)



ださつて日本会議に入会した方が現れたのです!服部事務局長から連絡をもらった時は、本当に涙が出るほど嬉しかったです。それから弾みがついて街宣にも自信と張りが出てきました。と同時に憲法改正のポスティングも始めました。

私はこの「日本会議の取り組み八つ国民運動」をいかにして一般の方の目に触れるように活動することこそが、会員拡大の秘訣だと自負しております。祝祭日には自宅前に国旗を掲げることは誰でもできることです。憲法改正の幟も本部で購入し、自宅の前に立ててあります。地域活動に参加することも大事です。そうすれば地方議員とも出会えます。消防団に入る、ごみゼロ運動に参加する、町内の盆踊りに参加するなど、会員拡大にはとてもいいことだと思います。今年の夏には待望の事務局長に松川秀康さんも就任し本心に心強い限りです。私は日本会議の一員になったことは本当によかった、幸せなことだと思っています。これからも西春日井支部一同は成長を続けていくつもりです。他支部の皆さまにご相談することもあるやもしれませんが、今後ともご指導よろしくお願いたします。(文責 日本会議愛知県本部 西春日井支部支部長 水田美子)

《第一部》◆開催日時 十月二十六日(日) 午前九時~午前十一時四十五分◆会場 野並コミュニティセンター◆会費 五百円◆参加者数 五名(勉強会)「テマ」今後の活動方針について一 座長 東部支部長 江崎雅博:今回はこれまでの活動の振り返りと共に今後の活動方針について意見交換を行いました。自主憲法制定の重要性をもつと効率良く、確実に伝えていく為にポスティング活動の実施や「街宣場所をローテーション方式で変更していく」「時事に合わせたチラシを作成する」「ポスターや横断幕などの活用」「講演会の企画・実施」など建設的な意見・アイデアが多く出され、活発な話し合いが行われました。また大切な意見として、「再度、身近な方達から日本会議の会員勧誘を行い同志を一人でも多く募っていく」という内容も出ました。次回以降の勉強会にて詳しく精査していく予定となりました。

《第二部》◆街頭演説活動◆開催日時 同日 午後二時~四時◆場所 昭和区 御器所交差点南西角地◆会費 無料◆参加者数 四名(街宣)天候が心配されましたが、雨に降られることなく無事に街宣を行うことができました。同じテマでも弁士によつて演説の内容にオリジナリティがあり、勉強になりました。

☆名古屋東部支部では自主憲法制定に関して街宣活動にて訴えたい内容や支部活動に関する御意見・アイデアなどを募集しております。

メール(kakashi\_katou@hotmail.co.jp 加藤貴之宛)までお気軽にご連絡の程、宜しくお願致します☆

(文責・日本会議 愛知県本部 名古屋東部支部 事務局 加藤貴之)

## 先月の「あいち通信第六十三号」記事のお詫び

「第十師団創立五十二周年記念式典報告」文に、式典の中で国歌演奏がなかった旨の表現がございましたが、実際には第十音楽隊による国歌演奏(君が代の演奏)は行われておりました。守山駐屯地に問合わせ致しましたところ、まず式典冒頭に国旗が入場し、続いて音楽隊による国歌演奏と隊員による捧げ銃が行われたとの回答を頂きました。

関係各位にお詫び申し上げますと共に、今後一層勉強を重ね自衛隊へのご支援を続けて参りますことをお誓い申し上げます。

(日本会議愛知県本部)

人殺しと罵られて  
元自衛官南部文宏の  
手記その三

木曾川渡河訓練は異質な訓練でした。何が異質かという点、自衛隊の訓練は普通、一般人立ち入り禁止の演習場で行うものですが、河川敷は一般に解放されたところで、そこを演習を行うことは珍しいことだからです。故に、デモ隊の侵入を許すことになったわけです。木曾川河川敷に到着すると早速、上官から状況説明と命令が下された。自衛隊反対デモの主力は百名ほどの大学生であること、デモ隊から何を言われようと無視すること、口論もしてはならない。もしデモ隊が我らの防衛する領域に侵入しようとしたら体を張って侵入を防ぐこと。その際、押されたら押された分だけ押し返しても良いが、暴力を働いてはならぬ旨の命令であった。上官に質問する者がいた。「相手が殴ってきたら殴り返して良いですか？それとも殴られっぱなしですか？」その質問に対する上官の返答は、実に歯切れの悪いものであった。やむを得ない場合にはそういうこともあるかもしれないが、できる限りそういうことが起らないようにしなさい。まさに専守防衛である、いや専念防衛である。

含められていたのだろう。攻めあぐねた学生たちは、攻撃の対象をサーチライトが上に据えられてた鉄塔に変えた。建築現場で見かける鳥居形の鉄製のパイプを三段ほどに組んだ仮設の足場の最上部に、サーチライトが設置され、隊員がそこに居て、渡河する訓練の様子に光を当ててマスコミや招待客に訓練の様子が見えるようにしているのである。デモ隊は鉄塔の下部を盛んに押して「倒せ」と叫び始めた。させてなるものかと、我らが鉄柵を抑えにかかると、隊員とデモ隊が畳三帖ほどの狭い面積に何十人と集まり、片や倒そうとし、片や抑えこもうとしている。その様子を別のことで例えてみれば、停車中のパトカーの下に手を入れてひっくり返そうとするデモ隊に対してひびきさせまいと警官がパトカーを上から押さえているようなものである。デモ隊を実力排除するわけでもなく、肩を寄せ合って互いに相手に怪我をさせないように細心の注意を払いながら、それをやっているようなものである。へんてくりんな「おしくら饅頭」をやっているようである。私の左肩に激しく触れながら「倒せ」と息巻いている男は、大学で共產党のビラを配布している学生だった。その男の揺さぶる手は、本気の力ではないことは明らかだった。デモ隊を見渡したところ、例え逮捕されようとも俺はやつたるほどの気概のある者など一人もいなかった。ただ鉄柵を揺さぶって騒いでいるだけのこと。こいつらはアホだと思った。しかし、そのアホから人殺しと罵られ、戦うことを許されず、口論すら許されない我らは何なんだろうかと思った。鉄塔の上に隊員がいて危険な目にあっているというのに、実力で排除もできない。悲しかった。人間は悔しいを通り越すと悲しくなるらしい。次回、最終回です。

事務局日誌（十月）  
服部守孝

一日（水）美しい日本の憲法をつくる国民の会設立総会が、東京の憲政記念館で開催された。共同代表には、三好達夫、田久保忠衛氏、櫻井よしこ氏が就任された。いよいよ本格的な国民運動がスタート。五日（日）台風が東海地方に接近。第六十一回愛知縣護国神社清掃奉仕。雨のため掃き掃除は止めて、窓枠の拭き掃除。午後は碧南で開催された、第二十八回愛知竹田研究会。風雨にもかかわらず二百八十名の参加者があり、盛会となった。六日（月）武豊町の鈴木直人さんを訪問し、週末に控えた知多支部発会式の打ち合わせ。珍しいアイリッシュウイスキーをいただく。これはオンザロックで飲みなさいと指南された。早速、晩酌でいただく。八日（水）午後から藤沢忠将事務所、名古屋念法寺他、訪問活動。九日（木）森理事長の会社を訪問し、諸懸案の打ち合わせ。散髪の後、西春日井支部定例会に参加。三名の議員や、若い有望な会員が集まった。十三日（月）本部事務局より、出島正人部長が来名。憲法改正推進署名の進め方につき、指導いただく。夜に予定していた、瀬戸、尾張旭地区会員懇談会は暴風雨警報発令で延期とした。十五日（水）日本会議名古屋市会議員連盟（山本久樹会長）による憲法講演会。講師は日本政策センターの伊藤哲夫代表。現行憲法の問題点を簡潔かつ明確に語られる。参加した十六名の議員諸氏は熱心に聴講されていた。

二十日（月）沖縄へ。今日から五日間は那覇市に滞在して、普天間から辺野古への移転推進運動の戦列に加わる。反対派は県外より二千人が既に入っているそうだ。二十一日（火）「あなた様はヤマトンチですか？」と親しげに話しかける老人あり。そぞろです。こたええる。満面の笑みで「ようこそいらっやいました」と。その後、しばらく会話が続く。「これから波上宮にお参りします。これですようなら」と言うのだが、後を付いて来られる。昼時になっても離れない。近くの食堂にも一緒に入る。結局、ちこそうする破目となった。聞けばその老人は、身よりど無く生活保護の暮らしなのだがも。

**愛知県護国神社清掃奉仕予定**

- 12月7日（日）午前8時開始、9時終了予定。
- 引き続き1月4日（日）午前8時より実施予定。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社屋の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話（070-6583-4588）を下さい。★11月2日は、20名の方にご参加いただき掃除をしました。ありがとうございました。


●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

**■名古屋東支部十二月定例会**  
十二月十四日（日）  
午前九時～午前十一時四十五分  
勉強会 テーマ【保守政党について考える】  
四【座長、加藤貴之  
於 野並「ミニ」センター二階  
第三会議室 会費五百円  
午後二時～午後四時  
街宣【御器所交差点南西角地  
テーマ【自主憲法制定】会費無料

**新規入会者紹介**  
(平成二十六年九月)

- ご入会ありがとうございます。
- 村井康浩(正会員)
- 青木忠廣(正会員)
- 梅村忠志(正会員)
- 岩田 篤(正会員)
- 上野直昭(支援会員)
- 新妻圭司(支援会員)
- 伊藤美由紀(支援会員)
- 吉村啓太(支援会員)
- 伊藤茂成(支援会員)
- 上杉正直(支援会員)
- 肥田征尚(支援会員)
- 青木一郎(支援会員)

種別順入会日順、敬称略



行事予定

■知多支部 第一回例会  
十二月十三日（土）  
午後一時三十分から  
場所 ソラト太田川 A会議室